



品質活動報告

当社では環境負荷低減活動の一環として、クレーム・不適合の削減に取り組んでいます。

2024年度 スローガン

「チーム 品証」

～ K Y (危険予知) でクレーム回避 ～

品質保証の取り組みについて

明文舎品質保証グループ

今年の品質保証スローガンは『**チーム品証**』
『**K Y (危険予知) でクレーム回避**』です。

危険予知活動の推進

本年度は従来のヒヤリハットで蓄積された不具合の芽(情報)を活用し、「**危険予知の活動**」を推進しています。ヒヤリハットは主に事後に対処を行うのに対し、危険予知は作業に掛かる前に実施することで不具合発生を**未然に防止**することが狙いです。作業前にQC工程会議やMTGを通じて品質上の危険箇所を洗い出し、あらかじめ対処方法を決めておき、その情報をチームで共有できるように総括し、周知活動を行っています。

手順書整備サポート

これまでの活動で得られた**品質危険ポイント**が手順書へ落とし込まれているかの確認をしています。危険に対する対処方法や確認方法が明記された手順書を用いて**作業指導**や教

育されることを推奨しています。今年初の試みとしてモデルケースとなる一部署の方に協力を得ながら進めています。状況に興味のある方はお声がけ下さい。

昨年から様々な部署に新しいメンバーが入社されています。新しいメンバーが過去と同じ失敗を繰り返さないことはもちろん、会社全体の知識や技術、そして品質意識を高める活動をこれからも続けていきます。



K Y の意味と意義を揭示



■ 自ら考えて行動する ■

お客様から頼ってもらえる存在
 だからこそ、私たちが会社集う意義があります
 誰かを頼る前に、まず自分の意見をまとめましょう
 自分で考えた意見を持ち寄ってチームで話し合う
 ここに、異なる得意技を持つ仲間が集う価値があります
 誰かに頼れば「楽」の道が開けます
 「楽」の道には、成長も、感動も有りません
 力を出し合って壁を乗り越える達成感
 思い出に残り、語り合える感動
 仕事を通して、**自らが成長する喜び**を分かち合いましょ
 うそして、どんな時にでも、丁寧に人と接する事が出来る
 私たちは大人の優しさを持つ、笑顔あふれる仲間であいましょ

行動指針

行動計画（1月～7月）の中間報告

達成レベルの見方は前ページを参照ください。

1. 事業継続を目的とする活動

（次世代への組織再編成／コストを意識した品質保証体制／挑戦を続ける姿勢と改善提案活動の継続）

コストを意識した品質保証体制 → ヒヤリハット活動（現在 350 件）を改善活動へと展開中 ●●●●● 達成レベル

2. 顧客拡大を目的とする活動

（営業エリア、営業活動方法の見直し／通販事業の拡大／ターゲットを絞った市場開拓）

営業エリア、営業活動方法の見直し → 組織体制を変更し、営業のサポートを充実しました ●●●●● 達成レベル

通販事業の拡大 → 商品ラインナップの充実を行い、前年対比 121% で推移中 ●●●●● 共に

3. 社会継続を目的とする活動

（助け合いながら明るく働ける職場環境／幸せな未来に繋がる環境保全活動／良い運、良い縁に繋がる生き方）

助け合いながら明るく働ける職場環境 → 人権教育推進委員会を中心に勉強会を実施しています ●●● 達成レベル

内部監査

	是正	推奨	良い推奨 (+評価)
'21年	1件	20件	22件
'22年	2件	17件	26件
'23年	5件	22件	17件

内部監査では、全て現場でのサイトツアーを重視しながら、環境改善の進行状況と課題をその場で明確にし、是正方法を現場リーダーと共に考える実行性を重視して監査を行っています。

防火管理への取組

・3月15日 今年も女性社員が参加して放水訓練を行いました。一度でも操作を体験する事で、いざという時にはその経験が活かされるよう皆さん真剣に取り組まれました。



安全週間への取組

・7月1日 印刷部門の事故は、「挟まれ・巻き込まれ」が最も多く、この事について安全講習が実施されました。



・7月18日 物流部門では、良く使用するリーチリフトの安全な操作方法について講習が行われました。



提案活動経過報告（9月～7月）

当社では、提案活動を予防措置と位置付け積極的に展開しています。

8月～今年7月の間に出された提案件数は279件あり、その中から推薦に選ばれた提案が42件ありました。推薦に選ばれた提案の中から10件を抜粋し下記に記しました。

No	提案件名
1	三角柱（東芝テックレジ行灯）の面付方法を変更
2	キーエンスセンサ（AI）による穴ズレ・赤テープの繋ぎ目の検出
3	コフジ物流 送り状の製造方法見直し
4	簡易手順書の常時掲示で単純ミスをなくす
5	緩衝材切断時継ぎ方の改善
6	教育実施記録用紙を作成して社内共有する
7	刷り取り用スタンプ改善
8	製品不良をなくす
9	マーブル巻き機の作業改善
10	サンプル回収の効率 UP